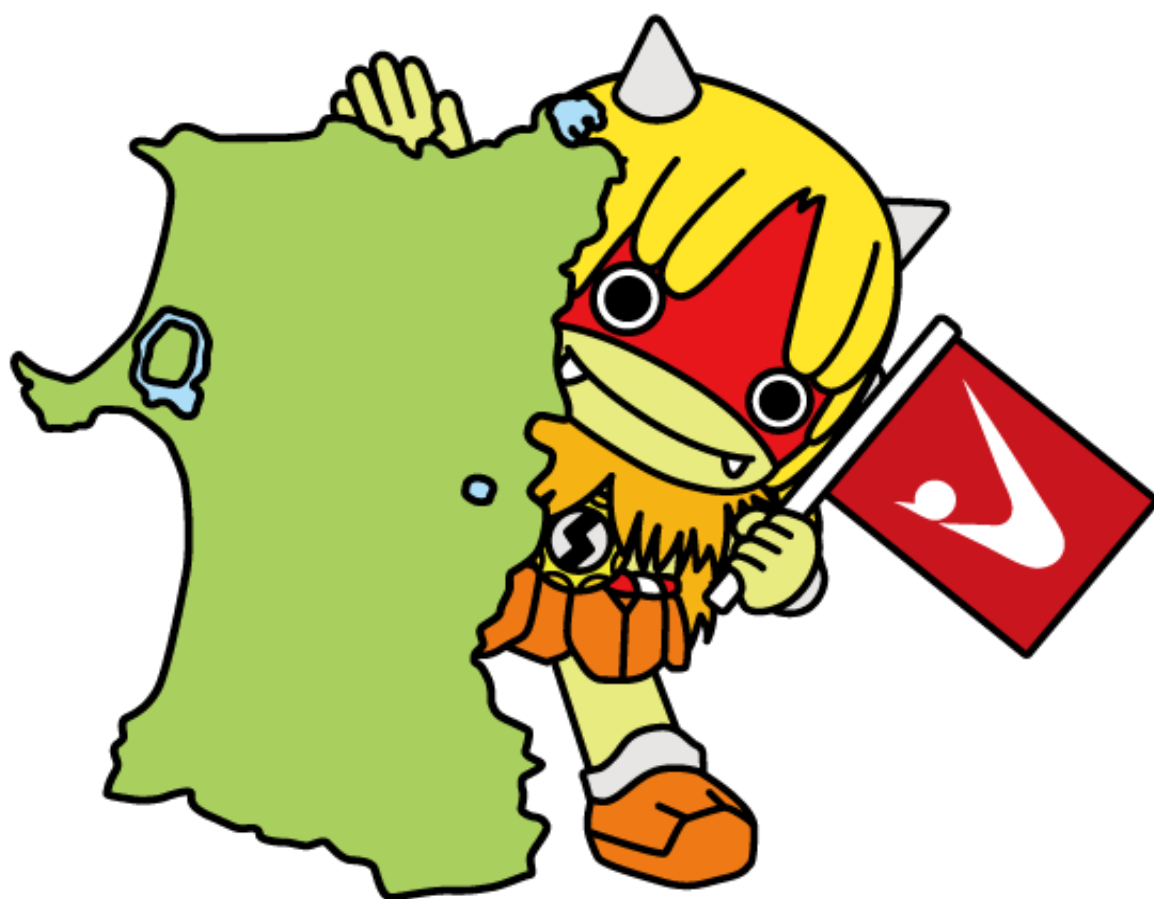


秋田県の日本一と全国ベスト3

(令和4年12月22日改訂版)



©2015秋田県んだッチ

秋田県企画振興部調査統計課

秋田県の日本一と全国ベスト3について

【作成の目的】

秋田県の日本一と全国ベスト3は、数値による全国ランキングを通して秋田県のすがたをお知らせすることで、県民の皆様に「統計」に興味を持っていただくことや、秋田県の良さを再認識していただく契機となることを目的として、平成20年から作成しているものです。

【資料の性格、位置付け】

秋田県の日本一と全国ベスト3は、各種統計から情報収集した全国上位3位以内にランキングされている指標のうち、秋田県に馴染みのある指標や秋田県のPRにつながる指標を選定して掲載しています。

秋田県の日本一と全国ベスト3(番外編)は、ランキング形式だけでなく、秋田県が誇れる指標や日本三大〇〇といったような雑学的な情報も掲載しています。

【注意事項】

- ・ 数値が同じものでも、統計資料の公表の際に順位が公表されているものについては、その順位を記載しています。順位が公表されていないものについては、数値を比較の上、順位を付与しています。
- ・ 順位変動欄の記号等の意味は、次のとおりです。
 - 「－」がついているものは、年齢区分により順位の変動が異なるもの
 - 「新規」とされているものは、今回新たにベスト3に追加されたもの
 - 「更新」とされているものは、前回よりも新しい年次統計から数値等を引用したもの
 - 矢印のみとされているものは、前回より新しい年次統計が公表されていないもの

(問合せ先)

〒010-8570

秋田県秋田市山王四丁目1番1号

秋田県企画振興部 調査統計課 調整・解析班

電話 018-860-1254

FAX 018-860-1252

e-mail kaiseki@mail2.pref.akita.jp

産業・経済

農 業						
順位	項 目	数 値	年・ 年度	資料出所等	前回数値 (順位) 【年・年度】	順位 変動
1	ダリア作付面積	1,086a	令和2年	県園芸振興課資料 ○ 2位 山形(861a)、3位 長野(430a)	1,043a (1) 【令和元年】	→ 更新
1	ラズベリーの出荷量	1.9t	令和元年	農林水産省「特産果樹生産動態等調査」 ○ 2位 山形(0.9t)、3位 北海道(0.8t)	2.4t (1) 【平成30年】	→ 新規
2	食料自給率(カロリーベース)	200%	令和2年度	農林水産省「都道府県別食料自給率(概算値)」 ○ 1位 北海道(217%)、3位 山形(143%)	205% (2) 【令和元年度】	→ 更新
2	りんどうの出荷量	9,560 千本	令和3年	農林水産省「作物統計調査」 ○ 1位 岩手(44,100千本)、3位 山形(7,250千本)	11,800千本 (2) 【令和2年】	→ 更新
2	ホップの生産量	50t	令和3年	全国ホップ連合会「ホップに関する資料」 ○ 1位 岩手(80t)、3位 山形(30t)	49t (2) 【令和2年度】	→ 更新
2	くさそてつ(こごみ)の生産量	13.1t	令和3年	農林水産省「特用林産基礎資料」 ○ 1位 山形(21.1t)、3位 長野(8.4t)	16.8t (2) 【令和2年】	→ 更新
2	花みょうがの作付面積	30ha	令和2年	農林水産省「地域特産野菜生産状況調査」 ○ 1位 高知(106ha)、3位 山形(23ha)	35ha (2) 【平成30年】	→ 更新
3	担い手への農地集積率	70.6%	令和3年度	農林水産省「農地中間管理機構の実績等に関する資料」 ○ 1位 北海道(91.4%)、2位 佐賀(71.0%)	70.0% (3) 【令和2年度】	→ 更新
3	水稲の収穫量	501,200 t	令和3年	農林水産省「作物統計調査」 ○ 1位 新潟(620,000t)、2位 北海道(573,700t)	527,400t (3) 【令和2年】	→ 更新
3	枝豆の作付面積	1,360 ha	令和3年	農林水産省「作物統計調査」 ○ 1位 新潟(1,590ha)、2位 山形(1,410ha)	1,340ha (3) 【令和2年】	→ 更新
3	大豆の作付面積	8,820 ha	令和3年	農林水産省「作物統計調査」 ○ 1位 北海道(42,000ha)、2位 宮城(11,000ha)	8,650ha (3) 【令和2年】	→ 更新
3	テッポウユリの出荷量	1,361 千本	令和2年	県園芸振興課資料 ○ 1位 鹿児島(3,433千本)、2位 高知(1,551千本)	1,172千本 (3) 【平成30年】	→ 更新
3	うわばみそう(みず)の 生産量	7.5t	令和3年	農林水産省「特用林産基礎資料」 ○ 1位 青森(44.9t)、2位 山形(18.3t)	15.1t (3) 【令和2年】	→ 更新
3	うどのお荷量	127t	令和2年	農林水産省「地域特産野菜生産状況調査」 ○ 1位 栃木(471t)、2位 群馬(454t)	163t (3) 【平成30年】	→ 更新
3	せりの作付面積	11ha	令和2年	農林水産省「地域特産野菜生産状況調査」 ○ 1位 宮城(26ha)、2位 茨城(15ha)	9ha (3) 【平成30年】	→ 新規

水産業

順位	項目	数値	年・年度	資料出所等	前回数値 (順位) [年・年度]	順位 変動
3	はたはたの漁獲量	406t	令和2年	農林水産省「海面漁業生産統計調査」 ○ 1位 兵庫(1,783t)、2位 鳥取(1,294t)	783t (3) [令和元年]	→ 更新
3	わかさぎの漁獲量	207t	令和2年	農林水産省「内水面漁業生産統計調査」 ○ 1位 青森(365t)、2位 北海道(210t)	126t (3) [令和元年]	→ 更新
3	ほっけの漁獲量	370t	令和2年	農林水産省「海面漁業生産統計調査」 ○ 1位 北海道(39,460t)、2位 青森(675t)	189t (4) [令和元年]	↑ 新規

林業

1	スギ人工林面積	366,665 ha	平成 28年度	農林水産省「森林資源の現況」 ○ 2位 宮崎(224,828ha)、3位 岩手(200,525ha)	367,469ha (1) [平成23年度]	→
2	スギの素材生産量	1,095千m ³	令和3年	農林水産省「木材統計」 ○ 1位 宮崎(1,931千m ³)、3位 大分(929千m ³)	989千m ³ (2) [令和2年]	→ 更新
2	合板等用の素材生産量	554千m ³	令和3年	農林水産省「木材統計」 ○ 1位 北海道(652千m ³)、3位 岩手(547千m ³)	450千m ³ (3) [令和2年]	↑ 更新

資源

2	風力発電導入量	648MW	令和 3年末	一般社団法人日本風力発電協会 ○ 1位 青森(656MW)、3位 北海道(491MW)	646MW (1) [令和2年末]	↓ 更新
2	地熱発電導入量	134,499 kW	令和 2年度末	一般社団法人火力原子力発電技術協会 「日本の地熱発電所一覧(1,000kW以上)」 ○ 1位 大分(166,545kW)、3位 岩手(110,999kW)	134,499kW (2) [令和元年度末]	→ 更新

経済

1	70歳以上働ける制度のある企業割合(21人以上規模企業)	48.5%	令和 3年度	厚生労働省「高齢者の雇用状況」 ○ 2位 島根(48.1%)、3位 大分(46.3%)	—	新規
1	県内総生産(名目)の伸び率	1.6%	令和 元年度	内閣府「県民経済計算」 ○ 2位 島根(1.5%)、3位 沖縄(1.4%)	-2.3% (47) [平成30年度]	↑ 新規
1	1人当たり県民所得の伸び率	2.7%	令和 元年度	内閣府「県民経済計算」 ○ 2位 島根(2.3%)、3位 香川(1.9%)	-1.4% (44) [平成30年度]	↑ 新規
2	耕地面積(1個人経営体当たり)	3.1ha	令和3年	農林水産省「農業構造動態調査」 ○ 1位 北海道(25.2ha)、3位 岩手・山形(3.0ha)	—	新規
3	織物製事務用・作業用・衛生用衣服の出荷額	8,282 百万円	令和元年	経済産業省「工業統計調査」 ○ 1位 岡山(26,874百万円)、2位 広島(19,907百万円)	8,585百万円 (3) [平成30年]	→

生活・福祉

暮らし

順位	項目	数値	年・年度	資料出所等	前回数値 (順位) [年・年度]	順位 変動
1	理容所・美容所の数 (人口10万人当たり)	548.2 か所	令和 2年度	厚生労働省「衛生行政報告例」 総務省統計局「人口推計」 ○ 2位 山形(513.3か所)、3位 徳島(475.1か所)	555.3か所 (1) 【令和元年度】	→ 更新
1	NHK放送受信料の世帯支払率	97.9%	令和 3年度末	NHK「都道府県別推計世帯支払率」	97.4% (1) 【令和2年度末】	→ 更新
1	一戸建率	80.7%	令和2年	総務省統計局「国勢調査」 ○ 2位 山形(76.9%)、3位 富山(76.6%)	79.8% (1) 【平成30年】 ※住宅・土地統計調査	→
1	持ち家率	77.6%	令和2年	総務省統計局「国勢調査」 ○ 2位 富山(76.6%)、3位 山形(74.8%) * 持ち家率: 住宅に住む一般世帯に占める「持ち家」の割合	77.3% (1) 【平成30年】 ※住宅・土地統計調査	→
1	一人当たり居住室の畳数	17.73畳	平成30年	総務省統計局「住宅・土地統計調査」 ○ 2位 富山(17.42畳)、3位 石川(16.68畳)	17.23畳 (1) 【平成25年】	→
1	住宅所有率	70.8%	平成30年	総務省統計局「住宅・土地統計調査」 ○ 2位 富山(68.6%)、3位 新潟(67.5%)	71.8% (2) 【平成25年】	↑
1	土地所有率	70.3%	平成30年	総務省統計局「住宅・土地統計調査」 ○ 2位 富山(67.2%)、3位 新潟(66.7%)	71.1% (2) 【平成25年】	↑
2	睡眠時間の長さ (週全体1日当たり)	486分	令和3年	総務省統計局「社会生活基本調査」 ○ 1位 青森(489分)、2位 鹿児島(486分)	482分 (1) 【平成28年】	↓ 更新
2	清酒の販売(消費)数量 (成人1人当たり)	7.2L	令和 2年度	国税庁「酒のしおり」 ○ 1位 新潟(8.6L)、3位 山形(6.4L)	8.0L (2) 【令和元年度】	→ 更新
3	離婚率の低さ (人口千人当たり)	1.27	令和2年	厚生労働省「人口動態調査」 ○ 1位 新潟(1.21)、2位 富山(1.22)	1.33 (3) 【令和元年】	→ 更新

教育・文化・スポーツ

1	重要無形民俗文化財の件数	17件	令和4年	文化庁「国宝・重要文化財等都道府県別指定件数一覧」 ○ 2位 新潟(13件)、3位 岐阜・愛知(12件)	17件 (1) 【令和3年】	→ 更新
1	公立小学校6年国語 (平均正答率)	71%	令和 4年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」	71% (1) 【令和3年度】	→ 更新
1	公立中学校3年国語 (同上)	73%	令和 4年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」	68% (2) 【令和3年度】	↑ 更新
1	公立小学校6年理科 (同上)	71%	令和 4年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」	66% (1) 【平成30年度】	→ 新規
3	公立中学校3年理科 (同上)	52%	令和 4年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」	70% (3) 【平成30年度】	→ 新規
3	社会体育施設数 (人口100万人当たり)	880.7 施設	平成 30年度	総務省統計局「社会生活統計指標 - 都道府県の指標 -」 ○ 1位 鳥取(960.7施設)、2位 長野(958.8施設)	948.1施設 (2) 【平成27年度】	↓

安全・安心

順位	項目	数値	年・年度	資料出所等	前回数値 (順位) 【年・年度】	順位 変動
1	運転席のシートベルト着用率 (高速道路等)	100%	令和3年	一般社団法人日本自動車連盟「シートベルト着用 状況全国調査」 ○1位 同率都道府県あり	100% (1) 【令和2年】	→ 更新
2	消防吏員数 (人口10万人当たり)	210.4人	令和 元年度	総務省統計局「社会生活統計指標 - 都道府県の 指標 -」 ○1位 青森(212.1人)、3位 島根(177.6人) * 消防吏員: 消防本部に勤務する消防職員のうち、 消火・救急・救助・査察などの業務を行う者	206.8人 (2) 【平成30年度】	→
2	消防ポンプ自動車等現有数 (同上)	221.2台	令和 元年度	総務省統計局「社会生活統計指標 - 都道府県の 指標 -」 ○1位 山形(242.6台)、3位 福島(194.2台)	222.1台 (2) 【平成30年度】	→

健康・医療・福祉

1	献血率(20～29歳)	8.7%	令和3年	日本赤十字社「血液事業の現状」 ○2位 北海道(7.7%)、3位 高知(7.6%)	9.4% (1) 【令和2年】	→ 更新
1	献血率(30～39歳)	8.0%	令和3年	日本赤十字社「血液事業の現状」 ○2位 高知(7.5%)、3位 北海道・栃木・長崎(7.1%)	8.3% (1) 【令和2年】	→ 更新
1	医薬分業率	89.2%	令和 3年度	公益社団法人日本薬剤師会「処方箋受取率の推計」 ○2位 青森(86.3%)、3位 岩手・新潟(86.0%)	89.6% (1) 【令和2年度】	→ 更新
1	男子身長 ※1	171.9cm (17歳)	令和 3年度	文部科学省「学校保健統計調査」	—	↑ 更新
1	男子体重 ※2	65.9kg (17歳)	令和 3年度	文部科学省「学校保健統計調査」	—	— 更新
1	女子身長 ※3	156.1cm (13歳)	令和 3年度	文部科学省「学校保健統計調査」	—	↑ 更新
1	女子体重 ※4	46.3kg (12歳)	令和 3年度	文部科学省「学校保健統計調査」	—	↑ 更新
1	短期入所生活介護(ショートステイ)事業所数 (65歳以上人口10万人当たり)	87.2か所	令和2年	厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」 総務省統計局「人口推計」 ○2位 広島(61.3か所)、3位 山梨(54.0か所)	87.5か所 (1) 【令和元年】	→ 更新
2	介護老人福祉施設数 (65歳以上人口10万人当たり)	34.4か所	令和2年	厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」 総務省統計局「人口推計」 ○1位 島根(40.4か所)、3位 鹿児島(32.3か所)	34.3か所 (2) 【令和元年】	→ 更新

※1 男子身長については「6、7、9、10、12、13、14、15、17歳」が1位。

数値欄には、代表値として17歳の数値を記載。

※2 男子体重については「5、6、9、10、13、14、17歳」が1位。

数値欄には、代表値として17歳の数値を記載。

※3 女子身長については「5、6、7、8、10、11、12、13歳」が1位。

数値欄には、代表値として13歳の数値を記載。

※4 女子体重については「5、8、12歳」が1位。

数値欄には、代表値として12歳の数値を記載。



©2015秋田県んだっチャ

自然環境

自然環境						
順位	項 目	数 値	年・年度	資料出所等	前回数値 (順位) [年・年度]	順位 変動
1	湖の深度(田沢湖)	423.4m	—	国土地理院「湖沼調査」 ○ 2位 支笏湖(北海道)(360.1m)、3位 十和田湖(最深部は青森県)(326.8m)	423.4m (1)	→
2	可住地面積1km ² 当たり人口密度の低さ	301.5人	令和 元年度	総務省統計局「社会生活統計指標 - 都道府県の指標 -」 ○ 1位 北海道(234.7人)、3位 岩手(330.4人)	306.1人 (2) [平成30年度]	→



<番外編>

あきたといえば

項 目	内 容	備 考
秋田蓑 あきたふさ	茎：約1～2m 葉：約1.5m（大きさ日本一）	民謡「秋田音頭」で「唐傘などいらぬ」と歌われている
秋田犬	「忠犬ハチ公」のエピソードで有名となり、「ハチ公像」は、秋田県大館駅前や東京都渋谷駅前等に設置されている	昭和6年国の天然記念物に指定
比内鶏	秋田県北部の米代川流域（大館市比内周辺）にて古くから飼育されている	比内鶏を品種改良した「比内地鶏」は、日本三大美味鶏の一つとして有名 昭和17年国の天然記念物に指定
きりたんぼ鍋	秋田県北部の郷土料理	11月11日はきりたんぼの日
稲庭うどん	手延べ製法による干しうどん 秋田県南部の郷土料理	平べったい独特の形状で、食感はやめらか 日本三大うどんの一つとして有名
しょつつる	主にハタハタ等の原料魚と塩だけで1年以上熟成させて作る魚醤	日本三大魚醤の一つとして有名で、「しょつつる鍋」「しょつつる焼きそば」「かやき」等秋田の様々な郷土料理に使われる
いぶりがっこ（いぶり漬け）	大根を囲炉裏の上に吊るしていぶし、ぬか床で漬けた漬物	県内陸部が発祥 豪雪地帯のため屋外に干すことができず、囲炉裏でいぶして干すようになったことから誕生
天然秋田杉	秋田県の北部を流れる米代川流域に分布しており、標準的樹齢は200～250年といわれている	天然秋田杉の供給は、平成24年度をもって終了し、現在は、高齢級人工林の秋田スギの計画的な供給に努めている
秋田竿燈まつり	毎年8月3～6日にかけて行われる、真夏の病魔や邪気を払う、ねぶり流し行事 竿燈全体を稲穂、連なる提灯を米俵に見立て、額・腰・肩などにのせ、技を繰り広げる	日本三大提灯祭のひとつとしても数えられており、東北三大祭りの一つとしても有名
大曲の花火 （全国花火競技大会）	明治43年に始まった、全国選りすぐりの花火師だけが参加できる日本最高峰の全国花火競技大会	秋田県大仙市で開催され、日本三大花火大会の一つとしても有名 全国で唯一昼花火の競技大会が開催される
秋田弁 「け」、「く」、「（ん）め」	日本一短い会話（方言）で、「食べてください」「いただきます」「おいしい」の意味	「け」には他に、「おいで」や「かゆい」などの意味もある
秋田弁 「ね」「ねね」「ねねね」	一語で意味が伝わる方言 「ね」は「無い」 「ねね」は「無いね」 「ねねね」は「寝ないといけない」	「ねねばね～のに、ねねねね～」はもはや他県の方には意味不明

食べたい

北限の茶	製茶を行っている地域としては最北	能代市
北限のふぐ	トラフグの産卵場としては最北	秋田県沿岸域（男鹿・天王を含む秋田沖）
かづの北限の桃	市場出荷する時期が全国で最も遅い産地という意味合いのブランド名で、主力品種は川中島白桃	鹿角市
北限のいちじく	営利栽培として一定量が穫れる最北 主力品種は、甘露煮に適したホホワイトゼノア	にかほ市
じゅんさい	淡水の池に自生する水草 ゼリー状の粘膜に覆われた若芽を食用とする	三種町
とんぶり	ホウキギの果実 形状や食感から「畑のキャビア」と呼ばれる	「大館とんぶり」は、秋田県で初めてG I（地理的表示保護制度）に登録された（大館市）
西明寺栗	大きいものは重さが60g以上になる日本最大級の栗	仙北市

観たい

項 目	内 容	備 考
ジャンボウさぎ	体重約10kg	日本白色種秋田改良種（大仙市） 長く地域に愛されてきた食文化に与えられる 「100年フード」（文化庁）に認定された（令和4年3月）
川原毛大湯滝	高さ20m（日本最大級の温泉滝）	湯沢市
一ノ目潟、二ノ目潟、三ノ目潟 （爆裂火口湖（マール））	直径600m、水深44.6m（一ノ目潟） 直径400m、水深11.8m（二ノ目潟） 直径400m、水深31.0m（三ノ目潟）	爆裂火口湖は日本列島全体でも珍しく、東北では唯一 一ノ目潟は平成19年国の天然記念物に指定（男鹿市） 三ノ目潟は平成22年県の天然記念物に指定（男鹿市）
北限のユキツバキ群生地	約6ha	ユキツバキは、田沢湖地内（北限の群生地）に 自生 昭和38年県の天然記念物に指定（仙北市）
ニプロハチ公ドーム （大館樹海ドーム）	長径178m（世界最長の木造建築）	大館市
康楽館	明治43年建築（日本最古の現存の木造芝居小屋）	平成14年国の重要文化財に指定（小坂町）
秋田大学大学院国際資源学研究所 附属鉱業博物館	日本で唯一の鉱業博物館	秋田市
横手市増田まんが美術館	日本初の「まんが」をテーマにした本格的美術館	横手市
北鹿ハリストス正教会聖堂 （曲田福音聖堂）	明治25年建築（現存する木造ハリストス正教会建造物としては日本最古）	昭和41年県の有形文化財に指定（大館市）
ジオパーク	地球科学的に見て重要な自然の遺産を含む自然に親しむための公園	認定された地域が北海道に次いで全国で2番目の4か所（男鹿半島・大湯、八峰白神、ゆざわ、鳥海山・飛島）
綴子大太鼓	毎年7月14、15日に行われる綴子神社例大祭 使用される太鼓の最大は直径3.80m（日本一の太鼓）にもなる	2番目に大きい、直径3.71mの太鼓は、牛の一枚皮を使った世界一の和太鼓として、ギネスブックに認定（北秋田市）
刈和野の大綱引き	毎年2月10日に、秋田県大仙市刈和野の上町（二日町）、下町（五日町）と町を二分し、周囲2.2mの大きさの綱を引き合う伝統行事	長さ雄綱約64m、雌綱約50m、重量各々約10t、綱の周囲約2m（日本一） 昭和59年国の重要無形民俗文化財に指定（大仙市）

日本三大〇〇

西馬音内の盆踊	日本三大盆踊り 郡上踊（岐阜県）、阿波踊り（徳島県）	昭和56年国の重要無形民俗文化財に指定（羽後町）
川原毛地獄	日本三大霊地 恐山（青森県）、越中の立山（富山県）	平成28年県の天然記念物に指定（湯沢市）
声良鶏	日本三大長鳴鶏 東天紅鶏（高知県、天然記念物）、蜀丸（新潟県、天然記念物）	昭和12年国の天然記念物に指定



©2015秋田県んだっち

世界遺産

項 目	内 容	備 考
白神山地	原生的な状態で残存するブナ林は、動植物相の多様性で世界的にも類い稀な森林	平成5年屋久島とともに、日本で最初の世界自然遺産に登録（藤里町、青森県）
大湯環状列石	2つの環状列石を中心とした遺跡で、中心を結んだ線の延長線上に夏至の日没点が重なるという説がある	令和3年北海道・北東北の縄文遺跡群の一つとして世界文化遺産に登録
伊勢堂岱遺跡	4つの環状列石を中心とした遺跡で、一つの遺跡に4つの環状列石があるのは国内最多	

ユネスコ無形文化遺産

大日堂舞楽	大日靈貴（オオヒルメムチ）神社で毎年正月2日に奉納される舞楽	平成21年ユネスコ無形文化遺産に登録（鹿角市）
角館のお祭り（角館祭りのやま行事）	角館地域（仙北市）の鎮守である神明社と成就院薬師堂の祭で毎年9月7日～9月9日に行われる	平成28年山・鉾・屋台行事（全国で33件）の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録
土崎港曳山まつり（土崎神明社祭の曳山行事）	秋田市土崎地区で土崎神明社例祭として行われている祭典行事で、毎年7月20・21日に行われる	
花輪ばやし（花輪祭の屋台行事）	鹿角市花輪地区の総鎮守、幸稲荷神社の祭典で、毎年8月19・20日に行われる	
男鹿のナマハゲ	男鹿市に伝承される、大晦日に行われる行事	平成30年「来訪神：仮面・仮装の神々」行事（全国で10件）の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録
西馬音内の盆踊	羽後町西馬音内本町通りで毎年8月16日～8月18日に行われる、洗練された流麗優雅な盆踊り	令和4年「風流踊（ふりゅうおどり）」（全国で41件）の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録
毛馬内の盆踊	鹿角市毛馬内地区に伝承されている情緒豊かな盆踊りで、毎年8月21日～8月23日に行われる	

なるほど

玉川温泉	湧出量9,000L/分（一か所からの湧出量としては日本最大級）	仙北市
固有種ザリガニ生息地の南限	成体で6cmほどの小型な固有種	昭和9年国の天然記念物に指定（大館市）
大潟村	日本最大の干拓地 面積17,005ha（大潟村の行政区域面積）	周辺干拓地を含む面積は17,239ha
高等学校バスケットボール	秋田県立能代工業高等学校（令和3年4月に秋田県立能代西高等学校と統合し、秋田県立能代科学技術高等学校として開校） 全国大会優勝58回、三冠王（選抜、インターハイ、国体）9回、インターハイ7連覇（昭和54～60年）、6連覇（平成5～10年）	
高等学校ラグビー	秋田県立秋田工業高等学校 全国高校ラグビー大会出場70回（令和4年度）、優勝15回	
オリンピックの個人獲得メダル数	小野 喬（能代市出身の体操選手）が、日本人として最多の13個（金5、銀4、銅4）のメダルを獲得 1952年から64年のヘルシンキ、メルボルン、ローマ、東京の4大会で活躍 東京では清子夫人も銅メダルを獲得	
日本のロケット発祥の地	由利本荘市道川海岸1955年8月ペンシル形ロケット発射実験（日本ロケット発祥記念之碑が建っている）	
日本のアスファルト発祥（製品化）の地	豊川村（潟上市昭和）で産出された土瀝青（天然アスファルト）が、明治11年に日本で初めて「アスファルト」として東京の神田昌平橋の舗装に用いられた	
シェールオイル	シェール層と呼ばれる地中深くの岩盤に含まれる新型の原油 鮎川油ガス田（由利本荘市）において、平成24年10月、国内初の採取に成功 平成26年4月、商業生産開始	
秋田県種苗交換会	明治11年から続く歴史ある農業の祭典 令和4年まで145回開催	
戦後最初の邦画の監督出身地と撮影地	戦後最初の邦画は、昭和20年10月公開の「そよかぜ」 監督は佐々木康（横手市（旧雄物川町）出身）、ロケ地も横手市（旧増田町） 挿入歌の「リンゴの唄」はあまりにも有名	

項 目	内 容	備 考
えだまめの京浜地区中央卸売市場(※)への年間出荷量	1,526t (全国2位)	県園芸振興課調べ(令和3年) ※京浜地区中央卸売市場：東京都、横浜市、川崎市の中央卸売市場の合計
夏秋ねぎの京浜地区中央卸売市場(※)への年間出荷量	5,449t (全国2位)	
生しいたけの京浜地区中央卸売市場(※)への年間出荷量、販売額、販売単価	出 荷 量： 2,361t (全国1位) 販 売 額： 2,709百万円 (全国1位) 販売単価： 1,147円/kg (全国1位)	
乾うどん・そばの1世帯年間購入金額	秋田市 4,161円 (全国1位)	総務省統計局「家計調査(二人以上の世帯)品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング(令和元年～令和3年平均)」
ねぎの1世帯年間購入数量	秋田市 6,452g (全国1位)	
なすの1世帯年間購入数量	秋田市 5,804g (全国1位)	
生しいたけの1世帯年間購入数量	秋田市 2,496g (全国1位)	
だいこん漬の1世帯年間購入金額	秋田市 1,722円 (全国1位)	
だいこん漬の1世帯年間購入数量	秋田市 2,320g (全国1位)	
りんごの1世帯年間購入金額	秋田市 8,970円 (全国1位)	
みその1世帯年間購入数量	秋田市 7,361g (全国1位)	



©2015秋田県んだっチ



「美の国あきたネット」に掲載しています。

<http://www.pref.akita.lg.jp/tokei/>